

緑が浜における江ノ島電鉄バスの停留所新設について

1 バス停新設の経緯

茅ヶ崎市乗合交通整備計画の目標①「幹線での利便性の高い運行頻度の確保」にむけ、同計画では市民は「幹線となる路線を積極的に利用し、不備があれば行政や事業者に改善要望を行う」となっており、行政や事業者は利便性の向上に向けた努力を行うこととなっています。

緑が浜では、平成 29 年度において、松浪地区まちぢから協議会等の地域住民より、江ノ島電鉄株式会社が運行している路線バスのバス停「浜須賀」とバス停「茅ヶ崎学園前」の区間が距離が長く乗車しづらいため、同区間の中間地点にバス停を 1 カ所新設して欲しいと要望を茅ヶ崎市が受けていました。茅ヶ崎市から、江ノ島電鉄株式会社へバス停新設要望しましたが、協議が整わなかった経緯があります。

令和元年度、再度松浪地区まちぢから協議会より要望を受け、江ノ島電鉄株式会社と再度の協議を実施し、協議の結果、茅ヶ崎市乗合交通整備計画に則り、以下の役割でバス停を新設することとなり、バス停名は「汐見台」となりました。つきましては、委員の皆様にはバス停「汐見台」の新設について、報告いたします



図 新設バス停の箇所

2 バス停新設までの流れと市、交通事業者の役割分担

<スケジュール>

令和2年3月25日：バス停新設のための歩道切り下げ等工事（市施工）

令和2年6月22日：バス停の盤面設置工事（江ノ島電鉄㈱施工）

令和2年6月27日：バス停の供用開始

<役割分担>

茅ヶ崎市：バス停新設予定地のハード整備

（横断防止柵、歩車分離ブロックの切り下げ及びバス停基礎設置工事）

江ノ島電鉄株式会社：バス停新設に伴う時刻表や路線図の変更、バス停盤面の設置

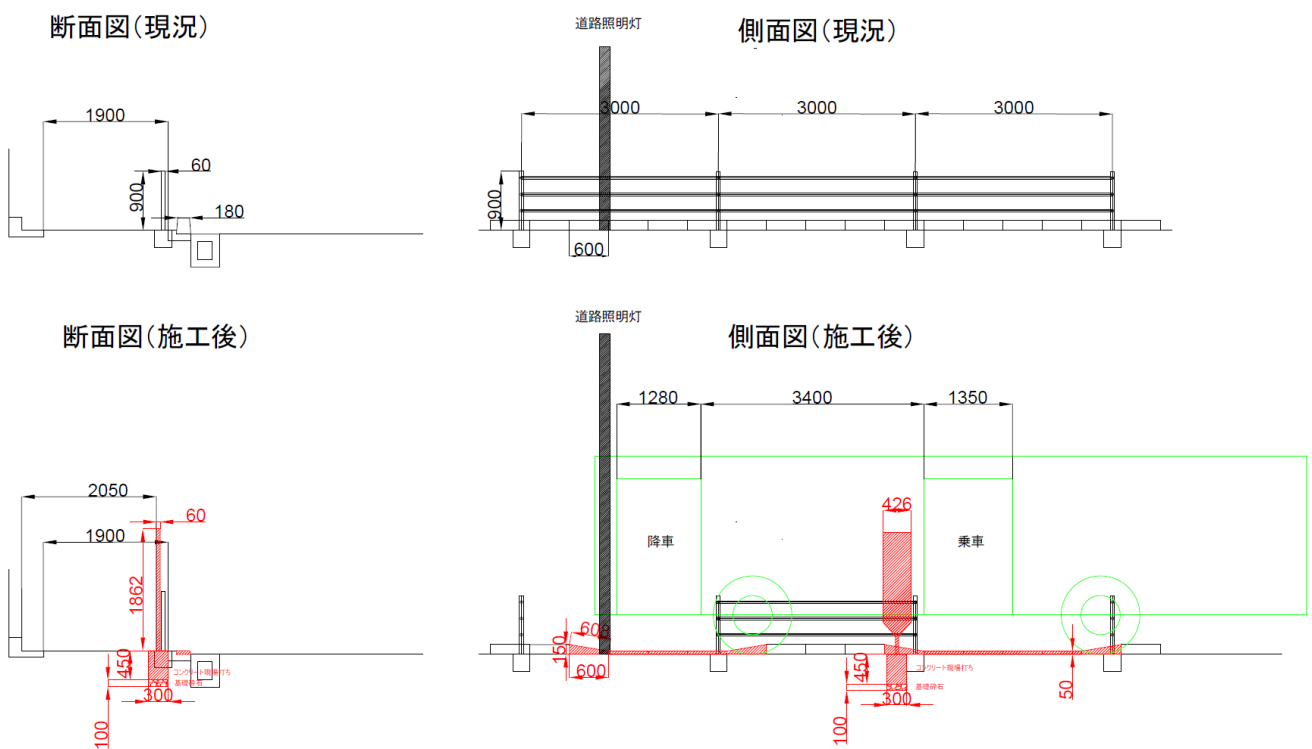


図 新設バス停の整備図

・施工前



バス停
設置予定箇所

・施工後（令和2年6月22日時点）



バス停 新設

乗降口
横断防止柵撤去
ブロック切下げ

写真 新設バス停付近の状況